

# 西多摩リハビリテーション研修会 第3回定例講演

## 『セラピストとしてのアイデンティティ形成と スキルアップを目指すCCS』

理学療法士・作業療法士学校養成施設のカリキュラム改定等により、臨床実習の在り方についても、実習指導者要件などが変更となりました。その中で、臨床参加型臨床実習が推奨されておりますが、現場ではまだまだ混乱も多いことと思います。そこで今回は、目白大学の小林幸治先生をお招きし、臨床実習や卒後教育におけるクリニカルクラークシップ（CCS）についてご講演いただきます。

ぜひ多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。

日時：2022年12月6日（火）18：30～20：30

開催形式：Zoomによるオンライン開催

講師：小林 幸治 先生

目白大学 保健医療学部 作業療法学科

目白大学大学院 リハビリテーション学研究科 教授

参加費：無料

申込方法：以下のURLまたはQRコードからお申し込みください

申込フォームURL：

<https://forms.gle/ugwrB2HCyDwNTGPVA>

申込締切：2022年12月5日（月）

【お申し込みQRコード】



【お問い合わせ先】

西多摩リハビリテーション研修会事務局

（羽村三慶病院リハビリテーション科）

担当：佐藤文雄、川村大樹

MAIL：reha@hamurasankei.or.jp